

10月からB型肝炎ワクチンが定期接種となりました

- ▶対象／平成28年4月1日以降に生まれたお子さん
- ▶接種回数・期間／1歳になる前に3回接種
- ▶接種間隔／●2回目…1回目接種から27日以上開ける ●3回目…2回目接種から139日(20週)以上開ける
※B型肝炎以外の予防接種を受ける場合は7日以上間隔を開けてから接種してください。
- ※平成28年4月～8月に生まれたお子さんは、接種期間が短いため個別に案内を送付しています。お早目に接種をお願いします。
- ※平成28年9月～10月に生まれたお子さんには、保健師による赤ちゃん訪問の際にあらためてご説明します。

問い合わせ先／役場健康推進課健康推進係 ☎ 4 8 2 - 2 9 3 5 (課直通)

インフルエンザ予防接種に助成を行います

インフルエンザ予防接種に対する助成を、今年度も次のとおり行います。予防接種には、インフルエンザにかかることを防ぐ効果、かかった場合の合併症、重症化、死亡の確率を低くする効果があります。かかりつけの医師などと相談の上、期日までに接種しましょう。

- ▶実施期間／10月中旬～平成29年3月31日(金)
※予約時期は各医療機関によって異なりますので、直接お問い合わせください。
- ▶助成対象者／①満65歳以上の町民の方・満60～64歳で厚生労働省で定めた障がいのある方
②満1歳～中学校3年生の方
③妊婦の方
- ▶実施回数／原則として1人につき、満1歳～小学校6年生の方は2回、それ以外の方は1回
- ▶実施医療機関／摩周厚生病院・弟子屈クリニック・布施医院・美里クリニック・川湯の森病院
- ▶自己負担額／1回目 1,000円・2回目 500円(自己負担額以外を町が負担します)
- ▶その他
※予防接種を希望される方は、各医療機関に必ず予約をしてください。
※予防接種時には、町民であることと年齢が確認できる保険証などを提示してください。妊婦の方、乳幼児・小学生の方は母子手帳もご持参ください。
※長期にわたり町外の医療機関に入院中の方、町外の施設に入所されている方は、上記以外の医療機関でも接種できます。詳しくは、お問い合わせください。

インフルエンザ予防接種の実施時間 詳しくは各医療機関にお問い合わせください

医療機関	月	火	水	木	金	土	備考	
摩周厚生病院 ☎ 4 8 2 - 2 2 4 1		14:00～15:45			-	-	●予約受付時間／13:30～16:30 ●夜間の接種をご希望の方は完全予約制となります。	
10月17日(月)～		17:00～18:00(完全予約制)						
弟子屈クリニック ☎ 4 8 2 - 2 2 2 0		電話でお問い合わせください						
10月17日(月)～		電話でお問い合わせください						
布施医院 ☎ 4 8 2 - 2 6 6 7		電話でお問い合わせください						
10月11日(火)～		電話でお問い合わせください						
美里クリニック ☎ 4 8 2 - 8 8 8 8	9:00～11:30 13:30～18:00	9:00～11:30 13:30～16:00	9:00～11:30 13:30～18:00	9:00～11:30 13:30～16:00	9:00～11:30 13:30～16:00	9:00～11:00		
10月中旬～								
川湯の森病院 ☎ 4 8 3 - 3 1 2 1	9:00～11:00	-	9:00～11:00	-	9:00～11:00	-	●休日、夜間の問い合わせは、#8000番での対応となります。	
11月初旬～								

問い合わせ先／役場健康推進課健康推進係 ☎ 4 8 2 - 2 9 3 5 (課直通)



なかむら あかり ちゃん
中村 茜里 ちゃん



わかばやし みなと ちゃん
若林 湊人 ちゃん



いしづか ゆい ちゃん
石塚 結衣 ちゃん



かのう すずね ちゃん
狩野 涼音 ちゃん



すが ゆいあ ちゃん
菅 結衣菜 ちゃん



やまもと さな ちゃん
山本 紗菜 ちゃん



さくらがわ りん ちゃん
櫻岡 凜音 ちゃん



よしだ ましろ ちゃん
吉田 ましろ ちゃん

検診でがんの早期発見・治療を



今月の保健師
前川 朋子 さん

がん(悪性新生物)とは

がんは、生涯2人に1人はかかるといわれるほど、身近な病気となつていきます。

がんは、何らかの理由で正常な細胞の遺伝子が傷つき、時間をかけて異常な細胞が増えていくことで周囲に広がっていく病気です。がんを引き起こす要因の代表は「喫煙」。ほかにも「飲酒」「肥満」「運動不足」など多くの要因があるといわれていますが、要因に当てはまる方の全てががんになるわけはありません。逆に、これらに当てはまらなくても、がんになる方もいます。

早期発見・治療のために

気をつけていても防ぎ切れないのが、がん。ですから、検診による早期発見と早期治療が重要となります。

ただし、全てのがんに検診があるわけではありません。現在、国が推奨しているのは胃・肺・大腸・乳・子宮がん検診です。健康には自信があるから検診は受けない、などといった声も聞かれますが、定期的に検診を受けて健康を証明してみてはいかがでしょうか。

まだ間に合うがん検診

- ①町内での受診を希望する方
申し込み先／役場健康推進課
●胃・肺・大腸がん検診／摩周厚生病院での個別がん検診を11月以降に実施します。
- 乳・子宮がん検診／12月1日(木)2日(金)の7時30分～11時と13時～15時。両日とも午前中のみ託児があります。11月1日(火)までに申し込みください。
- ②町外での受診を希望する方
●釧路がん検診センター(☎0154-3370)では通年、胃・肺・大腸・前立腺・乳・子宮がん検診が受診可能です。同センターに直接予約してください。乳・子宮がん検診が受けられます。

町が行うがん検診助成

内容	助成対象	助成頻度	自己負担額	検査内容
胃	検診当日年齢40歳以上	年1回	1,000円	バリウム検査
肺			500円	レントゲン検査
大腸		2年に1回 (今年度は2・4・6・8・10・12月(偶数月) 生まれが助成対象)	1,000円	血液検査のみ
前立腺				マンモグラフィ検査 ※国の方針により、今年度から医師による視触診はなくなりました。
乳				細胞診検査
子宮				

詳細は、お問い合わせください。問い合わせ先／役場健康推進課健康推進係 ☎ 4 8 2 - 2 9 3 5 (課直通)まで。